

も の づ く り 探 訪 5

今月は
日本重化学工業株式会社



事務所、ビーチゴルフ練習場入り口

産業クラスター創造事業
さかた技術者ネットワーク構成員

酒田事業所 品質保証グループ
酒井 弘二さん(右側)

フェライト部 製造・技術グループ
太田 龍さん(左側)



平成22年6月に設立された「さかた技術者ネットワーク」。市内企業の若手技術者で構成されるメンバーが、企業が持つ優れた技術力や製品を紹介します。

合金鉄事業からの転換

酒井 当社は、製鋼の際に添加される合金鉄を源流とした製造業です。

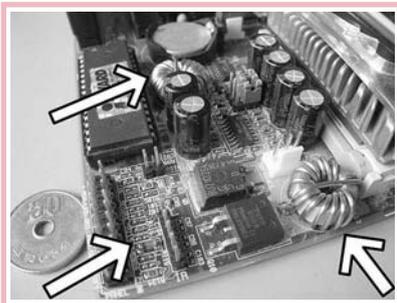
酒田事業所も、大浜工業地帯に建てた合金鉄工場から始まりました。その後、合金鉄事業で培った金属材料の技術などを生かして昭和60年頃から事業転換し、現在はフェライト粉末と窒化ケイ素セラミックス製品を主に製造しています。

粉末専門のフェライト事業

太田 フェライトは、酸化鉄7割にマンガン、ニッケル、亜鉛などの酸化原料を配合し、焼き固めて作るセラミックスの一種です。強い磁気特性を持ちながら、加工しやすく絶縁性が高い特徴があり、ノイズフィルターやトランスなどの電子部品に加工されて種々の電子機器に組み込まれていきます。当社は、材料としてのフェライト粉末に特化した、日本では数少ない専門メーカーで、海外へも広く輸出販売しています。

酒井 フェライトの磁気特性は、原料、配合組成、添加物、製造工程で大きく変わります。お客様が作りたい電子部品のニーズに合った材料を提供するために、適当な既製品が無ければ開発する、技術開発重視の販売方法をとっています。

フェライト材料の製造工程



電子機器内のフェライト関連部品
(巻線コアと微小なチップ部品の形状例)

1 原料酸化物を配合



2 ロータリーキルンで仮焼成



4 磁気特性の検査
(成形、本焼成し巻線コアを試作)



3 顆粒や微粉末に加工
(スプレードライヤー設備)



[企業の概要]

大正6年創業。酒田事業所は、東北東ソー化学(株)と当社の前身となる旧鉄興社大浜工場の合金鉄部門が昭和14年生産開始、分離・合併を経て昭和44年に日本重化学工業(株)の事業場となる。

商 号：日本重化学工業株式会社
資 本 金：1億円

酒田事業所
住 所：酒田市大浜1・4・63
代 表 者：事業所長
阿部 一幸

従業員数：78人
事業内容：ソフトフェライトの製造
セラミックス製品の製造
金属クロム製品の製造
各種分析、ゴルフ練習場